

# 八幡神社



真鍋島の鎮守社で、応神天皇・神功皇后のほか三女神を祭神とします。元禄時代（1688～1703年）の創建と伝えられています。真鍋島の伝統行事である走り神輿は元禄9年（1696年）に八幡神社新築記念の行事として始められたと言われています。3体の神輿が島の通りを猛烈な勢いで駆け抜けるのが特徴の、勇壮な行事です。